

2025年2月26日
 タマホーム株式会社
 東京都港区高輪 3-22-9

省エネルギー性に優れた住宅を選定する表彰制度
 「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2024」において
 「特別優秀賞」「省エネ住宅特別優良企業賞」を受賞

タマホーム株式会社（東京都港区、代表取締役社長：玉木伸弥）は、一般財団法人 日本地域開発センターが主催する「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2024」において、「笑顔の家シリーズ 5・6 地域」が「特別優秀賞」を受賞しました。優秀賞以上の受賞歴は今回で10年連続の受賞となり、タマホームとして「省エネ住宅特別優良企業賞」も受賞しました。

タマホームでは、中心となる住宅事業において、環境負荷の削減につながる快適な住まいのご提供を目指しています。今回の受賞は、当社住宅の高い性能が認められたものであり、今後ともお客様のニーズと、環境性能を両立させた商品開発に取り組んでまいります。

■ ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー について

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」は、建物外皮とエネルギー設備機器を一体として捉え、トータルとして省エネルギー性の優れた住宅を表彰する制度です。

①外皮・設備の省エネルギー性能値、②多様な省エネルギー手法の導入および健康、快適性その他の取り組み（例えば、蓄熱、蓄電、HEMS など）、③省エネルギー住宅の普及への取り組み、の3つの視点を基準に、省エネルギー性に優れた住宅を選定し、表彰することで、日本における省エネルギー住宅の普及と質的な向上に貢献することを目指しています。

■ 受賞概要



表彰制度名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2024	
受賞対象	笑顔の家シリーズ	タマホーム株式会社
受賞名	特別優秀賞	省エネ住宅特別優良企業賞
受賞対象地域(※)	5・6 地域	—

(※)住宅の省エネ地域区分による

■ 受賞対象商品について

「特別優秀賞」を受賞した、「笑顔の家シリーズ」は、「外壁ダブル断熱」「基礎ダブル断熱」に加えて「樹脂サッシ+Low-Eトリプルガラス」を採用することで、HEAT20 G3 水準のUA 値=0.23 を確保しており、高い断熱性能と気密性能を実現しています。熱損失を防ぎ室内の温度むらを小さくすることで、夏も冬も快適に暮らすことができます。さらに、エネルギー効率を十分に活かした設備仕様で「エネルギーコスト」を削減しています。また、高耐久・高耐久仕様により「メンテナンスコスト」の大幅な削減することが可能です。

タマホームでは、エネルギーを効率的に使いながら、毎日をより快適にする最新システムの導入など、お客様の日常の目線に立った家づくりにこだわっています。「笑顔の家シリーズ」は、健康で快適な省エネルギー住宅の普及へ貢献しています。



※画像はイメージとなります。

一般財団法人日本地域開発センター : <http://www.jcadr.or.jp/>

タマホーム株式会社 : <https://www.tamahome.jp/>

本リリースに関するお問合せ先
 タマホーム株式会社 経営企画部 広報担当
 TEL:03-6408-1200(代表)
 受付時間:平日 9:00~18:00